

令和2年度 第1回神栖市生涯学習推進会議 会議録

日 時 令和2年10月27日(火)

午後2時～3時50分

場 所 神栖市役所 4階 第二委員会室

■出席者

渡邊委員, 野口委員, 白鳥委員, 多辺田委員, 藤代委員, 羽生委員, 宮川委員, 吉岡委員,
小松原委員, 五十嵐委員, 松本委員, 高橋委員, 鈴木委員 (13名)

石田市長, 笹本企画部長

市民協働課 山口課長, 小森課長補佐, 吉村主事, 高安主事 (6名)

文化スポーツ課 遠藤課長補佐, 加納社会教育主事, 瀬端係長 (3名)

日本コンサルタントグループ 山口室長, 中村研究員 (2名)

■欠席者

なし

■傍聴者 (定員10名)

0人

■会議内容

1 委嘱状交付

2 開 会

3 あいさつ

4 自己紹介

5 案 件

(1) 会長・副会長の選任

会長・副会長の選出を行いました。

委員の互選により, 会長には渡邊委員, 副会長には多辺田委員が選出されました。

(2) 諮問

神栖市第2次生涯学習推進計画策定について, 石田市長より渡邊会長へ諮問書を手渡されました。

(3) 生涯学習推進事業

資料に基づき, 市民協働課にて実施している生涯学習推進事業及び生涯学習推進事業の移管について事務局より説明しました。

【質疑応答】

委 員 | かみず出前講座について, 昨年度は52件の実施ですが, メニューはどのようなものが多かったのでしょうか。また, どのような団体からの申し込みが多かったのでしょうか。

事 務 局 | 受講の多かったメニューについては, 消費生活センターが担当のメニューでした。団体の申し込みに関しましては, 市内の幼稚園や保育園が多く, それに伴い, 消費生活センターのメニューの49「どっちがよいこ?安全教育(水遊び, 花火)」や50

<p>委員</p>	<p>「どっちがよいこ？安全教育（遊具，生活編）」，55「アクティブラーニング考えるお買い物」などの実施が多くなっております。</p> <p>出前講座の部分で材料費が開催者負担ということですが，市で負担できたりしないのでしょうか。昨年度の推進会議で視察として，小学校で開催された企業が行う出前講座を見て，子どもたちにとって良いことだと感じたので，全て自己負担ではなく，少しでも市からの援助があればより多くの講座が開催できるのではないのでしょうか。また，出前講座は全てボランティアで実施しているのでしょうか。</p>
<p>事務局</p>	<p>かみす出前講座については，市民から依頼があった際に市職員が集会等に出向いて，市が実施している事業についてお話させていただくものですので，これにかかる材料費等はございません。会場の費用負担につきましては，市民が開催をする場合，公民館での開催は費用がかかりますが，コミュニティセンター等を利用いただければ，無料でご利用いただけます。また，昨年度，実績が多かった保育園や幼稚園からの依頼は，ほとんどが教育施設で実施されますので，費用は発生いたしません。</p> <p>また，昨年度視察にご同行いただいた小学校の出前講座に関しては，企業が実施しているものとなっており，毎年順番で各小学校にて開催をしているものとなっており，学校側の負担はありません。</p> <p>また，昨年度視察にご同行いただいた小学校の出前講座に関しては，企業が実施しているものとなっており，毎年順番で各小学校にて開催をしているものとなっており，学校側の負担はありません。</p>
<p>議長</p>	<p>企業の出前講座は学校教育の一環として実施されているのでしょうか。</p>
<p>事務局</p>	<p>はい。分野としては学校教育の分野となります。</p>
<p>委員</p>	<p>昨年度の委員からの意見の中でも，教育委員会への移管という意見が多く見受けられますが，移管していないのは，何か移管しない方がメリットがあるからでしょうか。</p>
<p>議長</p>	<p>移管についての経緯も含めて説明してください。</p>
<p>事務局</p>	<p>昨年度，行政診断を実施しまして，事務改善提案がありました。それを受けて，庁内にて生涯学習事業は市長部局で所管していた方がいいのか，教育委員会で所管した方がいいのかというような議論が以前からあり，市民からの声として，昨年度生涯学習推進会議にて意見をいただきました。昨年度出た意見も参考とさせていただきながら，庁内での調整会議を今までに3度ほど開催しております。スケジュールとしましては，年内に意見が統合されましたら，今年度に事務移管の手続きを進めていくという流れとなっております。</p>

(4) 令和元年度神栖市生涯学習関連事業実施状況報告書

令和元年度に庁内各課にて実施した生涯学習関連事業の報告書について事務局より説明をいたしました。ご質問等がある場合には，質問票へ記載の上，11月11日水曜日までに返信用封筒にて返送していただくように案内をいたしました。

(5) 第2次生涯学習推進計画

日本コンサルタントグループより，生涯学習に関するアンケートの結果及び第2次神栖市生涯学習推進計画の概要について説明をいたしました。

【質疑応答】生涯学習に関するアンケート結果について

- 議長 アンケートの回収数が508票ということでしたが、この数は多いのでしょうか、少ないのでしょうか。
- コンサル アンケートの信頼度については、多ければ多いほどいいですが、分析・一般的な統計学としては、300～500票あれば、10万人程度の規模ではある程度の傾向が分かると言われております。今回のように全体数だけではなく、年齢別や男女別に見たときにあまりにも回答者が少ないと分析できないのですが、それぞれある程度の回答があるので、傾向を確認することができます。
- 委員 9月にアンケート実施ということですが、新型コロナウイルスの関係もあり、ようやく講座やイベントの開催が再開した頃かと思います。インターネットでの回答もできたようですね。これからは、リモートの講座やスマートフォンでできる講座なども開講されていくかと思いますが、簡単に受講ができる人ばかりではないと思うので、まずは、その受講の方法や使い方から学べるような講座が必要だと考えます。
- 議長 パソコン教室は開催されているが、受講者が少ないようですね。
- 委員 年配の方が多いのでしょうか。
- 議長 これは今後の課題というかたちになるかと思いますが、こういった意見もあるということでもいいでしょうか。
- 委員 結構です。
- また、託児付きの講座があるといいという意見が以前あったと思いますが、実施されているのでしょうか。
- 事務局 託児付き講座については、実施状況報告の5頁に、子育て中の方も参加しやすくするために実施している取り組みの中で掲載をしております。
- 委員 アンケートはどのような配布方法だったのでしょうか。
- 事務局 アンケートの配布方法は、市内公共施設を中心に窓口を設置、また、インターネットでも回答できるようにしました。
- 委員 インターネットでの回答というのは、対象を決めて実施したのでしょうか。
- 事務局 特に対象は決めておりません。

【質疑応答】第2次生涯学習推進計画の概要について

- 委員 現計画の課題やまとめを今後行うとありますが、検証結果は公表する予定はありますか。
- 事務局 現行計画の実施状況報告や市民意識調査からも傾向や課題を確認し、第2次計画の策定を進めておりますので、第2次計画書のなかの計画策定の背景部分に掲載予定となっております。

6 その他

第2回目の推進会議は2月上旬予定であることを説明しました。

7 閉会